

## 資料配布の場所

1. 国土交通記者会
2. 国土交通省建設専門紙記者会
3. 国土交通省交通運輸記者会
4. 筑波研究学園都市記者会
5. 横須賀市政記者クラブ

令和3年6月28日同時配布

令和3年6月28日  
国土技術政策総合研究所

# 国総研の20年をひとつにまとめました ～『国総研20年史』刊行～

国土技術政策総合研究所（国総研）は、平成13年に発足してから本年で20周年を迎えることとなりました。この度、発足以来実施してきた主要な研究課題や取り組みについて、研究への理解と今後の国土技術政策の発展のために『国総研20年史』としてとりまとめ、刊行いたしました。国総研HPにて全文公開していますのでぜひご覧ください。

## 1 『国総研20年史』 内容

20年間で国総研が取り組んできた【強】国土を強靱化し、国民のいのちと暮らしをまもる研究、【用】社会の生産性と成長力を高める研究、【美】快適で安心な暮らしを支える研究についてその経緯や、成果の活用に向けた取り組みの一例を、社会情勢との関わりを含めて紹介します。

（紹介する研究の一例）

- 【強】「水害リスクラインとして実装化された洪水の把握・予測技術」、「土砂災害警戒情報作成に必要な技術」、「道路構造物の法定点検に必要な点検要領の策定・改定」、「地震・大雪・強風被害を踏まえた建築構造技術基準の改訂」、「空港土木施設の基準・要領等に導入された技術等」等
- 【用】「下水道分野におけるB-DASHプロジェクトによる技術開発」、「海外へも展開が進む港湾の施設の技術上の基準に導入された技術」、「i-Construction推進のためのICT施工」、「BIM/CIMの各種基準類作成」等
- 【美】「ETC2.0データを活用した幹線道路の交通安全対策技術」、「マンション再生に関わる各種マニュアル類の整備」、「都市のヒートアイランド対策としての『風の道』の提案」、「沿岸域の環境評価手法」等

その他、災害対応や現場の技術指導、国際研究、人材育成、広報活動等の種々の取り組みについて紹介しています。

## 2 国総研HP掲載ページ

国総研20年史（全文公開）

[http://www.nilim.go.jp/lab/bbg/20nenshi/index\\_20years.htm](http://www.nilim.go.jp/lab/bbg/20nenshi/index_20years.htm)



（問い合わせ先）

国土技術政策総合研究所 企画部 企画課 尾崎、明石

TEL：029-864-2674 FAX：029-864-1527

E-mail：[nil-kikakumadoguchi@gxb.mlit.go.jp](mailto:nil-kikakumadoguchi@gxb.mlit.go.jp)

国総研HP：<http://www.nilim.go.jp/>

